

令和6年8月2日

大学等環境安全協議会  
実務者連絡会会員 各位

大学等環境安全協議会 実務者連絡会  
世話人（プロジェクト担当）  
鹿児島大学 濱田百合子  
琉球大学 古謝源太

令和6年度 大学等環境安全協議会 実務者連絡会  
プロジェクト追加募集について（依頼）

6月に募集した実務者連絡会のプロジェクトについて、予定の募集枠に満たなかったの  
で追加の募集をいたします。別紙募集要項を参照の上、申請をお願いいたします。

申請書：別添の様式をお使いください。

2年目以降の継続の場合も年度毎に申請が必要です。

提出先：大学等環境安全協議会 実務者連絡会

世話人（プロジェクト担当） 濱田・古謝

project@daikankyo-eng.org

募集締切：令和6年8月20日（火）

○実務者連絡会プロジェクトとは

環境安全衛生管理（化学物質管理，廃棄物管理，排水管理，作業環境測定，衛生管理  
者巡視，受動喫煙対策，環境報告書作成または安全教育等）に関する各種問題・課  
題を各大学等への聞き取り調査や試験研究等により解決へ導くとともに，その成果を  
実務者の実務能力向上や業務効率化のための資料として発表いただくものです。

発表は，実務者連絡会会報<sup>†</sup>または環境と安全<sup>‡</sup>への投稿の他，実務者連絡会の集会  
や大学等環境安全協議会の一般発表での口頭発表にて行っていただきます。

申請者には，プロジェクト実施経費として一定額の費用援助を行います。

<sup>†</sup><http://www.daikankyo-eng.org/public/bulletin/bulletin.html>

<sup>‡</sup><https://www.jstage.jst.go.jp/browse/daikankyo/-char/ja/>

— 大学等環境安全協議会実務者連絡会プロジェクト募集要項（追加募集） —

申請資格	代表者は実務者連絡会会員，プロジェクト組織は原則として実務者連絡会会員に限る。
申請条件	プロジェクト成果等は終了年度の3月に発行予定の実務者連絡会会報に投稿すること。また，成果内容に応じて「環境と安全」への投稿や集会・研修会等での口頭発表も可とする。
申請課題	大学等における環境安全衛生の実務に関連がある内容であること。
実施経費	実施に必要な経費は，単年度あたり5万円程度を限度として援助する。なお，援助額の限度については，実務者連絡会として必要性を認めた場合はこの限りではない。 経費は所属組織の規程等に基づき適切に管理を行うこと。 間接経費は支給しない。
実施期間	令和6年9月1日から令和7年8月31日まで
募集件数	1件程度
募集締切	令和6年8月20日（火）
申請書提出書類	添付の様式を使用すること。なお，採択後，次年度以降も継続を希望する場合は，毎年度，継続申請が必要。
審査	実務者連絡会世話人が行う。ただし，世話人からの申請の審査は当該者を除き行う。
審査報告	令和6年8月，申請代表者へ連絡する。
申請書提出先 及び問合せ先	大学等環境安全協議会実務者連絡会 世話人（プロジェクト担当） 濱田・古謝 メール：project@daikankyo-eng.org